

### 請求の範囲

- [請求項1] 架橋構造を有するベースポリマーを含む粘着剤がシート状に形成されている粘着シートであって、  
温度25℃における剪断貯蔵弾性率が0.16MPa以上であり、  
温度70℃における損失正接が0.25以上であり、  
ガラス転移温度が-3℃以下であり、  
ゲル分率が30～80%である、粘着シート。
- [請求項2] ヘイズが1%以下である、請求項1に記載の粘着シート
- [請求項3] 重合率が95%以上である、請求項1または2に記載の粘着シート。
- [請求項4] ゼル分の重量平均分子量が15万～45万である、請求項1～3のいずれか1項に記載の粘着シート。
- [請求項5] 前記ベースポリマーが、架橋構造を有するアクリル系ポリマー鎖を含むアクリル系ポリマーである、請求項1～4のいずれか1項に記載の粘着シート
- [請求項6] 前記アクリル系ポリマー鎖は、構成モノマー成分全量に対する（メタ）アクリル酸アルキルエステルの量が50重量%以上であり、水酸基含有モノマーの量と窒素含有モノマーの量の合計が15～45重量%である、請求項5に記載の粘着シート。
- [請求項7] 前記ベースポリマーが、アクリル系ポリマー鎖にウレタン系セグメントによる架橋構造が導入されたアクリル系ポリマーを含む、請求項5または6に記載の粘着シート。
- [請求項8] 前記ウレタン系セグメントの重量平均分子量が5000～30000である、請求項7に記載の粘着シート。
- [請求項9] 前記ウレタン系セグメントが、ポリエステルウレタンである、請求項7または8に記載の粘着シート。
- [請求項10] 前記アクリル系ポリマーは、アクリル系ポリマー鎖100重量部に対するウレタン系セグメントの含有量が0.3～10重量部である、

請求項 7 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の粘着シート。

[請求項11] 前記アクリル系ポリマーが、（メタ）アクリル酸アルキルエステルと、末端に（メタ）アクリロイル基を有するウレタン（メタ）アクリレートとの共重合体を含む、請求項 7 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の粘着シート。

[請求項12] 請求項 5 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の粘着シートの製造方法であって、

アクリル系モノマーおよび／またはその部分重合物、ならびに 1 分子中に 2 以上の（メタ）アクリロイル基を有する多官能モノマーを含む組成物を、基材上に層状に塗布した後、前記組成物に活性光線を照射して光硬化を行う、粘着シートの製造方法。

[請求項13] 前記多官能モノマーが、両末端に（メタ）アクリロイル基を有するウレタンジ（メタ）アクリレートである、請求項 12 に記載の粘着シートの製造方法。

[請求項14] 画像表示パネルの視認側表面に、請求項 1 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の粘着シートにより前面透明部材が固着されている、画像表示装置。